

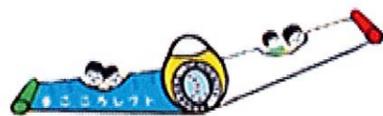


放課後デイサービスまごころライト

涼しい風を感じる季節になりました。日頃より、ご協力をご感謝しております。2学期が始まる前にコロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言、その後延長と子ども達を取り巻く状況が不安な中ではありますが、子ども達は元気に笑顔を見せてくれます。学校が始まって、落ち着かない様子でしたが、日々経過を重ねるたびに落ち着きを取り戻しています。また、9月よりライトに服部宏康さん、杉村正枝さんの加入により新しい風が吹いてきました。放課後デイサービスの経験のある方々で力強く、頼もしくあります。一人ひとりに寄り添うライトの支援をしていきます。宜しくお願い致します。

(正野)

よろしくお祈りします



放課後デイサービスまごころレフト

♪まごころレフト自己紹介コーナー♪

まごころ児童デイに勤めている前濱久子です。日々の支援の中で、子供たちの『できる』が増えていく瞬間を見れる事を嬉しく感じています。デイ中はスタッフと子どもたちが一緒に遊び、日々楽しく過ごせるようにしていきます。

新学期が始まりました!!

環境の変化に弱い子ども達にとって、緊張感いっぱいの2学期が始まりました。ワクワクするというより、どうしても不安や怖さが勝ってしまいます。レフトでは夏休み最終週から新学期を意識した活動を取り入れ、緊張感を和らげてきました。そこにプラスして効果抜群なのが、大好きなパパ&ママからの魔法の言葉です

『きつとうまくいくよ』『いつも通りでいいよ』『ゆっくりでいいよ』『大丈夫だよ』私たちスタッフも状況に合わせた温かな言葉で、一人一人の気持ちに寄り添っていきますね♪清水

デイサービス通信



夏祭りのあとは、運動会で～す

今月は、下旬からの運動会準備を進めています。足湯や脳トレ、季節の作品づくり等の通常のスケジュールの合間時間を使い、紅白のハチマキや、襷、バトンなど運動会に使用する道具をスタッフとご利用者様で作っています。材料は、新聞紙、色紙、カラー画用紙で、はさみで切ったり、絵の具塗りをしたりの共同作業です。

運動会の種目は、お手玉を使う玉入れや、テーブル綱引き、空箱使用のドミノ倒し、リボン体操などを予定しています。

先月の納涼盆踊りと夜店レクのイベントに続き、和気あいあいと楽しみながら、身体を動かすことで、上腕や下肢の筋力維持を目指しています。

(三守)



きれいに色を塗って…



足湯でのんびり～



手指消毒は欠かせません

つぶやき

オリンピックの印象



オリンピックがアツという間に終わってしまいました。大きなトラブルが無くて良かったですね。今回のオリンピックについて私が感じたことを書きます。

日本人や日本チームがメダルをとって正直嬉しかったのですが、今までのように「良かった、良かった」とノーテンキに喜べないのです。こんな気持ちになったのは今回が初めてです。そもそも東京オリンピックはコンパクト→あまりお金をかけない大会のはずだったのですが、国立競技場やその他の設備建設費、運営費等々全て“税金”です。

そういう目で見ると素直に喜べません。細かいことを言えば、メダリストへの報奨金も税金です。そんなケチくさいことは言わなくても私も思いますが、以前はそんな事思ってもみなかったです。一宮に聖火が来ましたがあれにどれくらいの税金が使われたのでしょうか。オリンピックムードを高めようとしたのは分かりますが、タダではできません。

トラック競技で男子800m決勝だと思ったのですが、ある選手が転倒してしまい、他の一人の選手も一緒に転倒してしまいました。二人の選手は握手して仲良くゴールしました。私に同じ態度がとれたのでしょうか。オリンピックの本質を見たような気がしました。

マスコミで言っている、国別のメダル数などはオリンピック憲章から見てどうなのでしょうね。パラリンピックは税金をどれだけ使っても良い。あれだけのハンデーを持ちながら前向きに生きている。これには感動した。勇気をいただいた。



(鹿島 兼一)

ケアマネジャーの目

「介護が大変になったら、特養に入所すれば何とかなる。」と考える方が多いと思いますが、安い施設とは限らなくなっています。介護保険が適用される特別養護老人ホームなどの利用料には、負担限度額に関する認定基準要件があります。その認定基準が改正され、資産基準が厳しくなりました。同時に、介護保険施設やショートステイを利用する際の食費の負担も変わりました。資産基準は、夫婦で2千万超の基準が1500～1650万円超に引き下げられました。例えば、非課税で800万円の預貯金があり所得が70万円の方なら、今までショートステイの食費が1日390円だったのが、600円に上がりました。又、特養も、基本的には要介護3以上でないとい入所申請が出来ない為、要介護1や2で施設介護を望む場合は介護付き有料老人ホームや介護型ケアハウスを検討する事になってきます。

～知っておきたいヘルパーの知識～

『寒暖差』に気を付けよう!

気圧変動が激しい季節の変わり目にはどうしても自律神経が乱れやすく、頭痛など、さまざまな不調が起こりやすくなると言われています。

頭痛を起こさないためのポイントは

- ① 生活リズムを整え、気圧や気温差による心身への影響を減らす。
- ② いつどんなタイミングで頭痛が起こりやすいか、パターンを把握する。

起こしてしまった後の緩和策のポイントは

- ① 痛みのある部分を冷やす or 温める
- ② 気候や温度差に対応した衣服調節

日常のちょっとした工夫や意識を持つことでも、予防、緩和ができます。

